



VEGA corporation

2019 INTERIM BUSINESS REPORT Vol.3

第**15**期 中間株主通信

2018年4月1日～2018年9月30日

株式会社ベガコーポレーション



株式会社ベガコーポレーション

代表取締役社長

佐成 智和

社長メッセージ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2019年3月期第2四半期は、売上高6,341百万円(前年同期比1.5%増)、経常損失16百万円、四半期純損失47百万円となりました。また、上期の業績を鑑み、2018年10月31日には通期業績予想の下方修正を発表いたしました。この結果を真摯に受け止め、早急に対策を講じてまいります。

2019年3月期第2四半期の総括について

LOWYA旗艦店の売上高が前年度より増加したものの、モール店の売上高におきましては、商品の欠品による機会損失等複数の要因により前年割れとなりました。また、損益面におきましては、既存商品の売価の見直しを引き続き実施したことから、前年度に比べ原価率が改善したものの、配送会社の値上げ等による物流コストの上昇、事業拡大に伴う人件費及びインフラ等の先行投資により、営業費用の割合が増加し、営業損失23百万円という結果となりました。また、DOKODEMO事業は、サイトの利便性やシステム改修を重ね、アクセス数、会員数は順調に推移いたしました。さらに、Laig事業は、2018年9月にプレオープン後、システム改修等を経て2018年10月31日に正式オープンいたしました。

今後の対策について

モール店から旗艦店へシフトする過程での、欠品による機会損失等フルフィルメントサービスの課題を踏まえ、利益率の高い新商品の開発と同時に、既存商品の適正価格への見直しを戦略的に行ってまいります。

また、発注から販売までの流れをより明確に可視化し、販売の進捗をタイムリーかつ的確に捉えるためのシステム化を強化してまいります。

さらに、業界の課題でもある保管費・配送費の増加への対策としては、移動式ラックの導入や自社倉庫の所有化を検討してまいります。さらに、運搬ルートや在庫配置の最適化を図り、配送費・保管費の抑制に努めてまいります。

■ 中間期 ■ □ 通期

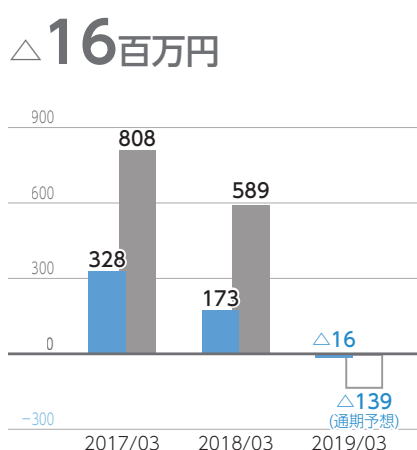
売上高

単位：百万円



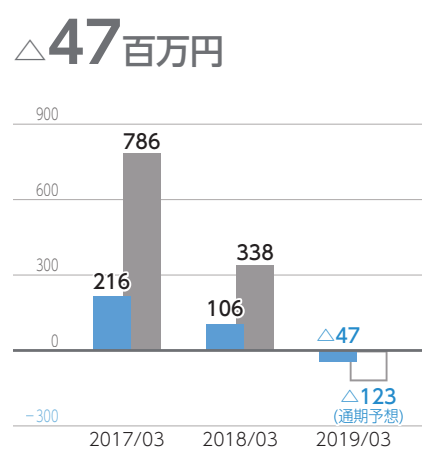
経常損益

単位：百万円



四半期(当期)純損益

単位：百万円



Topics 1

イメージキャラクターにテイラー・ヒルを起用

ファストインテリアブランド「LOWYA」は、世界的スーパーモデル「テイラー・ヒル」をイメージキャラクターとして起用しました。

Topics 2

LOWYAのブランドロゴをリファイン

LOWYAが提供する多様なテイストやカルチャーにマッチし、ファッションのようにトレンドを意識したインテリア空間を提案する“ファストインテリア”ブランドであることをデザインとして表現しました。また、トレンドとカルチャーを集約し、LOWYAで編集・発信するという意味を含め、タグラインは「TREND IS HERE.」としました。

スーパーモデルであり、ファッションアイコンでもあるテイラー・ヒルがスーパーバイズした新ロゴは、いつの時代やトレンドでも不変的に親しんでいただけるよう、シンプルで洗練された印象のデザインとなりました。



※新「LOWYA」ロゴ発表記者会見の様子

▶ LOWYA事業



LOWYA
TREND IS HERE.

家具・インテリアをECサイトのみで販売するブランドで、多様なテイストと、トレンドを意識したデザインの商品を展開しています。

フルフィルメントサービスで、商品の企画開発から、コーディネート、撮影、ページコンテンツ企画、CSまでのECサイトにおける一連のプロセスを自社で行い、デザインにこだわった商品を低価格で実現する“ファストインテリア”ブランドです。

▶ DOKODEMO事業



DOKODEMO

最新のコスメやベビー用品、食品など日本の商品を海外ユーザーへお届けするためのECサービスです。配送国は、日本郵便(株)が配送可能な国と地域の全てに対応しており、2018年9月末時点で87の国と地域への配送実績がございます。また、商品数は2018年9月末時点で12万点を超え、アクセス数、会員数も順調に推移しています。引き続き、新規顧客の獲得及びリピート率の向上を目指します。

▶ Laig事業



Laig

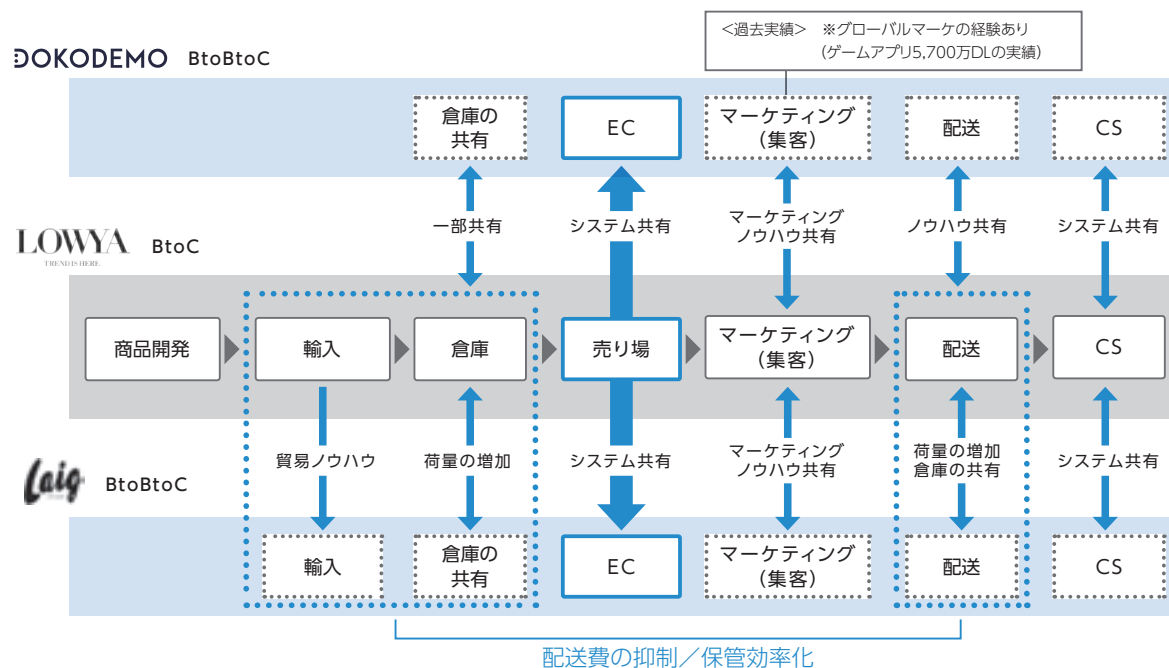
家具・インテリア・雑貨に特化したECメディアです。コンセプトは“Lifestyle is good”で、Laigが発信する多くの商品とコンテンツを通し、ユーザー1人1人が生活空間のインスピレーションを得ることで“Lifestyle is good”を増やしていきます。また、オンライン(Laig)とオフライン(実店舗)をシームレスに行き来できるOMO(※)を実現します。

(※)OMO(Online Merges Offline)・・・オンラインとオフラインを融合し、より良い顧客体験や顧客接点を作る環境やその手法

▶ 今後の展開

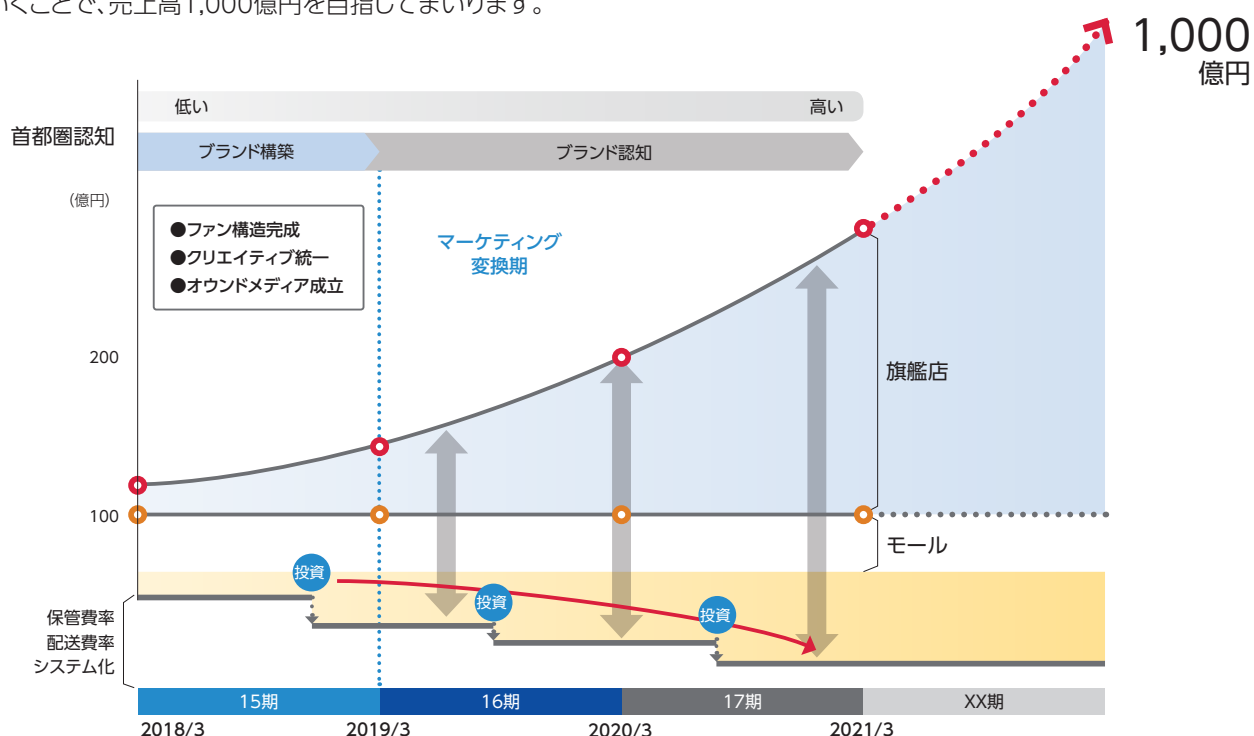
3事業のシナジー効果

当社は、LOWYA事業のフルフィルメントサービスにおいて、商品開発からカスタマーサービスまでを一気通貫で行うことにより、顧客ニーズに対応したサービスを提供してまいりました。LOWYA事業で培ってきた貿易ノウハウや物流ノウハウ、ECシステム等を、新規事業のDOKODEMO、Laigと共有することにより、3事業のシナジー効果を図ってまいります。



ブランド認知度の向上

これまで楽天やAmazonといったECモールでの家具販売を主としていましたが、前年度より、旗艦店(自社サイト)である「LOWYA」のブランド強化に力を入れてまいりました。引き続き、LOWYAブランドを強化していき、旗艦店売上高比率を拡大していくことで、売上高1,000億円を目指してまいります。



当社商品のご紹介



木脚 カウチソファ クッション付 3人掛け

背もたれと座面には、羽毛に近いやわらかさと弾力をもつ素材「シリコンフィル」を贅沢に使用。ふかふかした質感のフェザーと、型崩れしにくいシリコンフィルを混ぜることで、弾力がありながらも、型崩れしにくいクッションになりました。柔らかさだけではなく、程よい弾力感で使いやすい硬さにこだわりました。



GROONY

“着る毛布GROONY(グルーニー)”は、当社が独自改良した生地により、軽くてあたたかく、しっとりなめらかな質感が特徴です。2018年は12柄のカラーバリエーションを3サイズ展開。その他キッズやルームシューズなどのシリーズ展開も行っています。累計出荷枚数は2018年9月時点で約42万枚となりました。



国産テレビボード

取っ手のないフラットなデザインで、スタイルを選ばないシンプルなカタチに。熟練の家具職人が一つ一つ丁寧に真心こめて作りあげた、日本製ならではの完成度の高い一品です。同シリーズのセンターテーブルも展開しております。

アンケート結果のご報告

2018年3月期定時株主総会招集ご通知に同封させていただきました「株主アンケート」に多数の株主様からご回答をお寄せいただき、誠にありがとうございました。皆様の貴重なご意見を活かし、今後の経営やIR活動に反映してまいります。

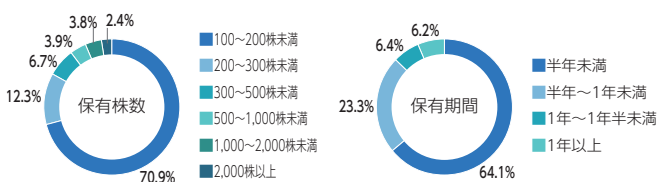
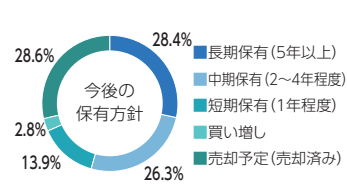
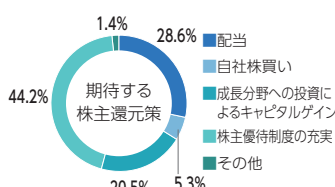
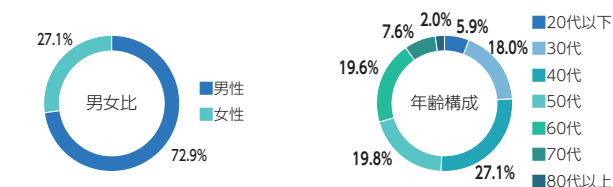
アンケート実施概要

調査期間：2018年6月8日～6月29日

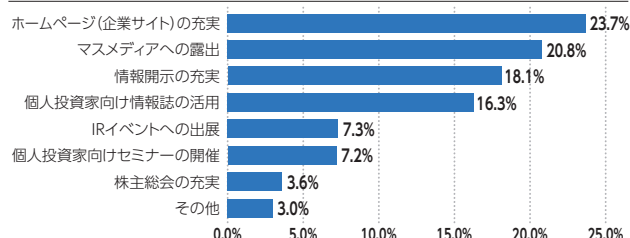
調査方法：招集ご通知に同封（2018年6月8日発送）

回答率：69.9%

アンケート結果（抜粋）



期待するIR活動



会社概要

2018年9月30日現在

商号	株式会社 ベガコーポレーション (英文表記 Vega corporation Co.,Ltd.)														
本社所在地	福岡本社 〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町7-20 博多祇園センタープレイス4階														
従業員数	223名														
設立	2004年7月														
資本金	8億8,054万円														
事業内容	家具・インテリア等のインターネット通信販売事業 越境ECプラットフォーム、家具プラットフォームの運営等														
役員構成	<table> <tr> <td>代表取締役社長</td><td>浮城智和</td></tr> <tr> <td>専務取締役</td><td>手島武雄</td></tr> <tr> <td>取締役</td><td>河端一宏</td></tr> <tr> <td>取締役</td><td>藤浦敏明</td></tr> <tr> <td>取締役監査等委員</td><td>池田浩之</td></tr> <tr> <td>取締役監査等委員</td><td>敷地健康</td></tr> <tr> <td>取締役監査等委員</td><td>日下健太</td></tr> </table>	代表取締役社長	浮城智和	専務取締役	手島武雄	取締役	河端一宏	取締役	藤浦敏明	取締役監査等委員	池田浩之	取締役監査等委員	敷地健康	取締役監査等委員	日下健太
代表取締役社長	浮城智和														
専務取締役	手島武雄														
取締役	河端一宏														
取締役	藤浦敏明														
取締役監査等委員	池田浩之														
取締役監査等委員	敷地健康														
取締役監査等委員	日下健太														

株主メモ

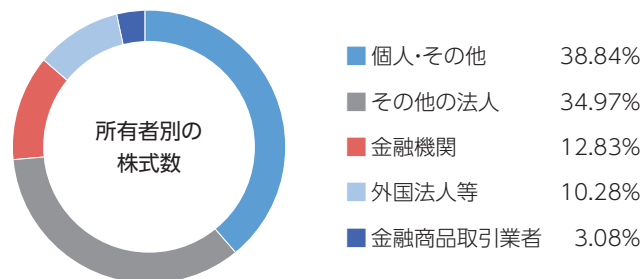
証券コード	3542
上場証券取引所	東京証券取引所マザーズ市場
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
基準日	毎年3月31日
剰余金の 配当の基準日	毎年9月30日 毎年3月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	当社の公告方法は、電子公告としております。 ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。 当社の公告掲載URLは次のとおりであります。 https://www.vega-c.com/

株式の状況

2018年9月30日現在

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式の総数	10,367,800株
株主数	1,162名

所有者別株式分布状況



将来予測に関する記述についての注意事項

当報告書の業績予想に関する記述および客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願い申し上げます。

実際の業績は、当社の取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどにかかわるさまざまな要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があることをお含みおきください。

IRサイトのご案内

企業情報などの詳細はぜひIRサイトをご覧ください。



<https://www.vega-c.com/>